

静岡がんセンターで診療を受けられる皆様へ

当院では、下記の研究を実施しておりますのでお知らせいたします。

本研究の対象者に該当する可能性のある方で、情報を研究目的に利用されることを希望されない場合は、下記の連絡先へお問い合わせ下さい。

① 対象者	悪性胆道閉塞に対して ERCP を受けた患者さん			
② 研究課題名	悪性胆道閉塞症例に対する胆管アプローチ法の検討			
③実施予定期間	承認日 ~ 2020 年 6 月			
④実施機関	静岡がんセンター			
⑤研究代表者	氏名	石渡裕俊	所属	静岡がんセンター 内視鏡科
⑥当院の研究代表者	氏名	石渡裕俊	所属	静岡がんセンター 内視鏡科
⑦使用する検体・データ	電子カルテ情報			
⑧目的	悪性胆道閉塞に対する胆管アプローチ法は、内視鏡的逆行性胆管膵管造影 (ERCP) に引き続いて行うことが一般的です。近年 ERCP が不可能な場合に、EUS ガイド下胆管ドレナージ (EUS-BD) を行うことが多くなってきました。ERCP を予定したけれども結果的に不成功におわり、EUS-BD に移行する事ありますが、同手技内での EUS-BD 移行の安全性、有効性について良くわかっていません。本研究は、ERCP から同一手技内での EUS-BD 移行の安全性、有効性を明らかとすることを目的としています。			
⑨方法	すでに悪性胆道閉塞に対して ERCP を用いて治療された患者さんの電子カルテ内情報から、診断、治療がどのように行われたのか、偶発症などの情報を抽出、集積し、解析します。新たに追加検査をすることはありません。			
⑩倫理審査	倫理審査委員会承認日	2019 年 10 月 18 日		
⑪公表	研究成果は学会や医学論文などに発表されることがあります。			
⑫プライバシー	本研究では、名前・住所・電話番号等の個人情報を使用しません。			
⑬知的財産権	知的財産に関する権利（特許権等）は、静岡がんセンターに属します。			
⑭利益相反	本研究は企業との共同研究ではなく、企業からの資金提供もありません。			
⑮資料の参照	本研究について詳しく知りたい場合は、臨床研究事務局までご連絡ください。			
⑯問い合わせ	連絡先	臨床研究事務局	電話	055-989-5222 (内線 3379)
	事務局にて、お問い合わせ内容をお伺いいたします。 後日、あらためて研究者より直接回答いたします。			

本研究のノウハウやアイデアに関する情報については公開できませんのでご了承下さい。

静岡がんセンター病院長